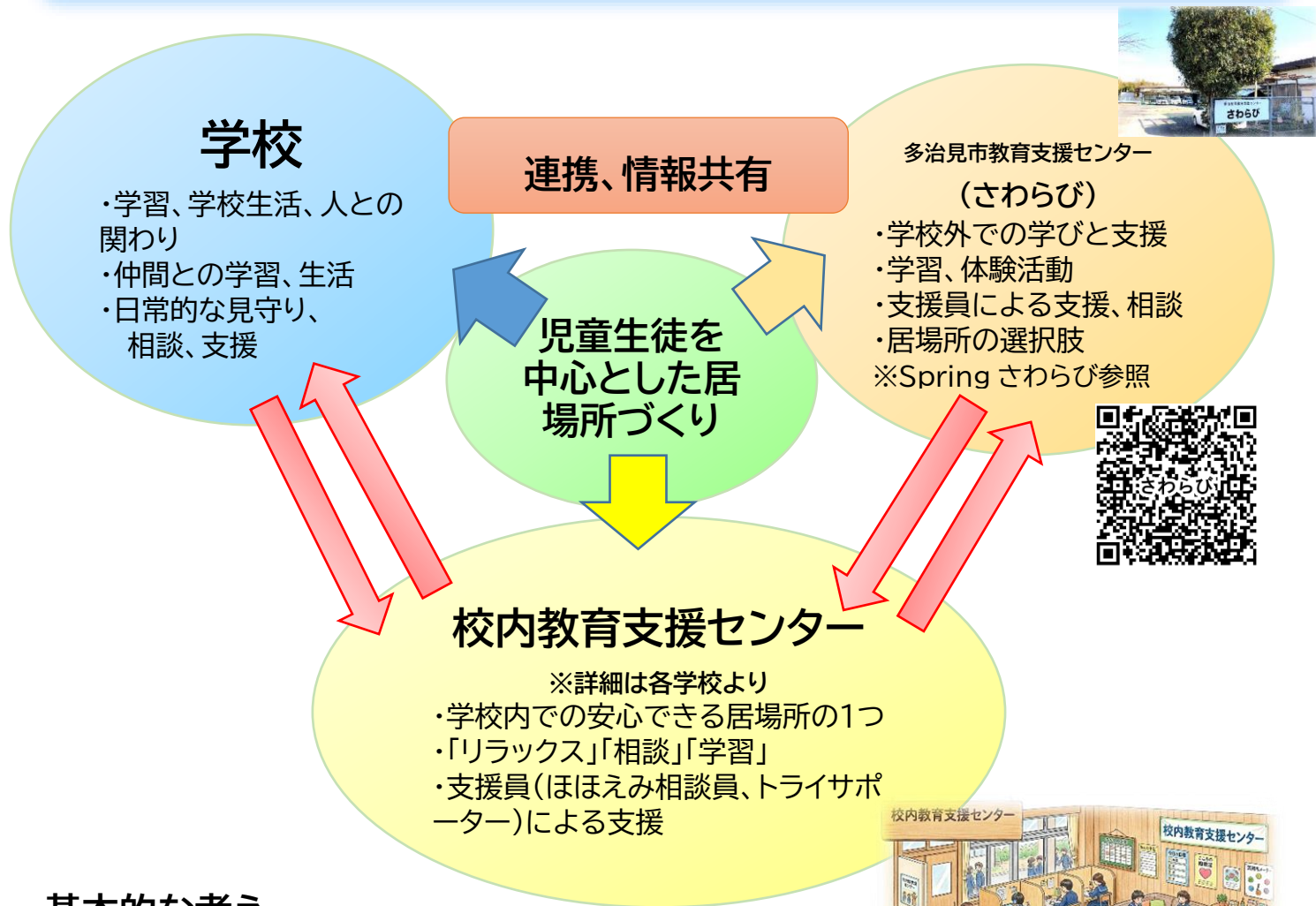


多治見市の教育支援・教育相談体制

～子ども一人ひとりに合った「居場所」と「相談」～



基本的な考え

- ・児童生徒一人ひとりの社会的な自立に向けて支援していきます。
- ・学びや人とのつながりを大切にしていきます。

多治見市における居場所の選択肢

- ・学校:集団の中での生活、学習。仲間や人の関わりを通して社会的な自立。
- ・校内教育支援センター:学校内での安心できる居場所の1つ。「リラックス」「相談」「学習」
- ・教育支援センター「さわらび」:学校外での学びと支援。個別支援を中心に、生活リズムや学習を支援。

つながる支援体制

- ・三つの居場所は、連携し情報共有を行うことで、支援が途切れない体制にしています。

児童生徒一人ひとりの社会的な自立を目指しています。

学校等とのつながりを大切にしています。

一人ひとりの「目標」に合わせた支援を行い、「その子が自分らしく自立していくこと」を大切にしていきます。

多治見市の教育相談機関

多治見市教育委員会教育相談室

小・中学校に通う子どもたちと、その保護者、関係者の方が相談できる窓口です。
一人で悩まないで、まず相談しましょう。

